

2023年4月3日発信

“保険×IT” アイリックコーポレーション 第一生命へ生命保険証券分析の OEM 提供を開始
～営業員のタブレットにて利用～ Q&A

Q: OEM 提供とは何でしょうか？

→「Original Equipment Manufacturing (Manufacturer)」を略した言葉で、他社ブランドの製品を製造することを指します。今回は、当社で開発している AS システムの「生命保険分析機能」を、第一生命専用にカスタマイズしました。

Q: 銀行などに導入されている「AS システム」とは何が違うのでしょうか？

A: 今回の導入は、AS システムの「生命保険証券分析機能」のみを第一生命に OEM 提供し、第一生命のシステム内でその機能を使えるようにしたものです。

Q: 社内教材用とはどういう意味でしょうか？

→出力される帳票を、お客様に提示せずに従業員の研修用に使用するということです。

Q: 分析できる生命保険証券とは、すべての保険会社なのでしょうか？

→民間の生命保険会社やかんぽだけでなく、各種共済(都道府県民共済、コープ共済、こくみん共済 coop <全労済>など)も分析可能です。

Q: 第一生命のどれくらいの営業職員が利用できるのでしょうか？

A: 第一生命のこちらのページをご参照ください。

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/info/outline/index.html>

Q 売上げのインパクトはどの程度でしょうか？

A: 具体的な金額は開示しておりませんが、システム開発費用、ライセンス初期費用、年額費用(サブスクリプション売上)が計上されます。システム開発費用については、すでに計上済みです。